

授業科目名	災害看護フィールドワークⅡ Disaster Nursing Fieldwork II	科目区分	領域別専門科目
対象学生	看護学研究科博士前期課程	開講年次・学期	1～2年次・前期
単位数	1	授業種別	実習
担当教員	増野園恵	所属	兵庫県立大学地域ケア開発研究所
オフィスアワー・場所	火曜日～木曜日・地域ケア開発研究所2階研究室	連絡先	sonoe_mashino@cnas.u-hyogo.ac.jp
講義目的及び到達目標	<p>【講義目的】 災害後の復興に取り組む現場を訪問し、復興期の守る看護の役割と活動の実際を学び、復興期の看護のあり方を検討する実践的な視点、課題分析の力を養うことを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題フィールドにおける復興期の取り組みの背景と要点を整理できる 2. フィールドにおける復興期の取り組みにおける看護の役割と看護職者に求められる姿勢／態度を論じることができる 3. フィールドにおける復興期の取り組みからの示唆を整理し、説明できる 		
講義内容・授業計画	<p>【講義内容】 フィールドワーク実施前の対象地に関する情報収集に基づくフィールドワーク計画、課題地域におけるフィールドワーク、およびフィールドワーク後のまとめの議論を行う。</p> <p>【授業計画】</p> <p><事前></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 課題とフィールドワーク候補地の検討 3-4. フィールド・調査対象に関する文献調査 5. フィールドワークの準備：文献調査結果の共有 6. フィールドワークの計画：調査項目/視点、ヒアリング内容等の検討 <p><実施></p> <p>7-21. フィールドワークの実際／現地訪問・調査・活動への参加／データ整理</p> <p><事後></p> <ol style="list-style-type: none"> 22. データの分析 23-24 報告会 		
テキスト	なし		
参考文献	なし		
成績評価	<p>【成績評価の基準】 講義目的・到達目標に記載する能力（知識、思考力、表現力）の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>【成績評価の方法】</p>		

	<p>授業への参加状況（事前課題への取り組み、フィールドワークの際の参加姿勢・発言、事後報告会でのプレゼンテーション）60%と課題レポート 40%により評価する。</p>
履修上の注意・履修要件	<p>本科目は災害看護5大学コンソーシアム協定によって提供される、コンソーシアム科目である。特別聴講学生として履修を希望する者は、事前に担当教員にメールで連絡をすること。</p> <p>フィールドワークのための旅費等は個人での負担となる。訪問地により費用は異なる。</p> <p>スケジュールはフィールドの都合により変動するが、フィールドワークの実施は夏季休業期間中を予定している。フィールドワーク実施の時期に合わせて、事前と事後の授業スケジュールを決定する。具体的な日程については、履修登録者と連絡・調整の上、決定し通知する。</p>
備考	特になし